

30101水力発電所等建設工事における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	2	11 ～ 12	ブレーカーを使用し壁面のはつり作業を行っていた際、ブレーカーが滑り右足の甲に落ちたため、右足挫創、右足創部感染を負った。	43	4	391	10 ～ 29
2	2020	10	15 ～ 16	海水ポンプ室内で、照明、水中ポンプの設置作業を行っていた。照明設置開始後、見当たらなくなった作業員を作業エリア外の約6.1m下の水路のコンクリート底盤で発見し、骨盤骨折、左橈骨骨折、ほか頭部顔面に打撲を負っていた。	21	1	417	10 ～ 29
3	2020	11	13 ～ 14	ダム天端高欄に使用する、プレキャスト高欄の荷下ろし作業を監視していた際、玉外し後のプレキャスト部材が傾き、押さえようとしたところ、左足親指を挟まれて、挫滅創、骨折を負った。	27	7	379	10 ～ 29
4	2020	12	16 ～ 17	自社倉庫の敷地内で、立入禁止のロープを張るため杭打ち作業中、杭を支えていた作業員の右手をハンマーで打ち、右手内筋と右示指に挫傷を負った。	54	7	364	1 ～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。